

平成24年度9月補正予算の概要

平成24年9月
総務部財政課

平成24年度9月補正予算について

南海トラフ巨大地震による津波被害想定などを受け、国の対策を待つことなく、県単独緊急防災・減災対策を前倒し実施
農林水産業や商工業 観光の振興 医療・福祉の充実など緊急課題への対応

1. 緊急防災・減災対策の推進: 43億3,916万円

<p>(1) 県単独緊急防災・減災対策事業 41億 560万円</p> <p>緊急避難路の整備、防災対策の促進 27億9,400万円</p> <p>急傾斜地崩壊防止施設への避難階段の整備 2億8,000万円</p> <p>がけ崩れ防災対策の促進 2億 250万円</p> <p>陸こう、護岸など海岸保全施設の防災対策 3億円</p> <p>河床掘削の促進 2億円</p> <p>松山港(ガントリークレーン)の耐震化 2億7,000万円</p> <p>県立学校校舎等の耐震化の促進 5,310万円</p>	<p>(2) ため池、鉄道施設の耐震化の促進 1億9,100万円</p> <p>大規模ため池の耐震診断 1億8,900万円</p> <p>鉄道施設耐震対策 200万円</p> <p>(3) 愛顔基金を活用した被災地等支援 4,256万円</p> <p>被災地への災害ボランティア派遣 852万円</p> <p>愛顔基金の積み増し 3,404万円</p>
--	--

2. 緊急課題への対応 : 120億9,399万円

<p>(1) 産業の振興 57億9,900万円</p> <p>農林水産業の振興</p> <p>新規就農者支援の拡充 7,021万円</p> <p>果樹流通施設の整備 2億6,350万円</p> <p>愛媛ブランド牛の開発促進 1億5,038万円</p> <p>愛育フィッシュの普及推進 499万円</p> <p>木材価格対策</p> <p>間伐の促進、木質バイオマスの利用拡大 4,810万円</p> <p>えひめ材利用住宅等リフォーム補助の創設 740万円</p> <p>赤潮被害対策</p> <p>赤潮被害漁業者への緊急支援(利子補給) 104万円 〔融資枠の確保5億円〕</p> <p>商工業の振興</p> <p>中小企業者の資金繰り支援のための融資枠拡大 44億5,000万円</p> <p>新繊維産業技術センターの整備 5億 15万円 〔債務負担行為12億9,078万円〕</p>	<p>観光の振興</p> <p>瀬戸内しま博覧会(仮称)の準備 427万円</p> <p>しまなみ海道・国際サイクリング大会の準備 277万円</p> <p>しまなみ海道沿線のサイクリングロード整備 2億4,800万円</p> <p>(2) 医療・福祉の充実 21億9,114万円</p> <p>がん緩和ケア病棟の整備 1,597万円</p> <p>国民健康保険財政調整交付金の拡充 17億3,226万円</p> <p>障害者自立支援施設の基盤整備 1億7,744万円</p> <p>(3) 再生可能エネルギーの活用促進 1,120万円</p> <p>バイオエタノール燃料の用途拡大 1,120万円</p> <p>公営企業での小水力発電の実施(企業会計) 〔債務負担行為1,948万円〕</p> <p>(4) その他 17億7,800万円</p> <p>九島架橋の整備促進〔債務負担行為30億9,000万円〕</p> <p>(独)日本高速道路保有・債務返済機構への出資 17億7,500万円</p>
--	---

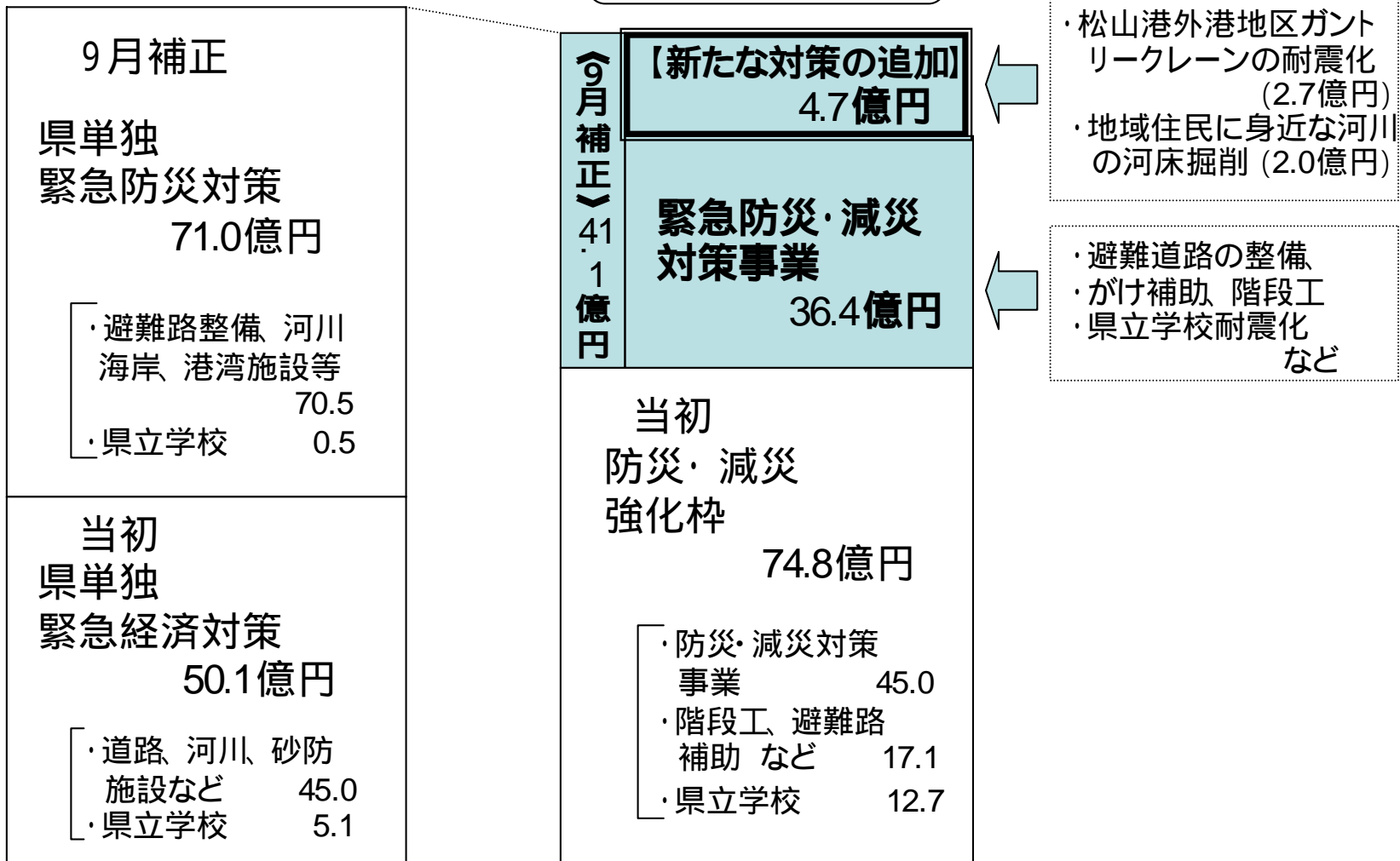
予算規模	一般会計 164億3,315万円〔債務負担行為: 3事項 43億8,078万円〕 企業会計 〔債務負担行為: 2事項 4,348万円〕
-------------	--

県単独緊急防災・減災対策事業

南海トラフ巨大地震による津波被害想定などを受け、県民の命を守る観点から、国の対策を待つことなく、緊急に行うべき県単独事業(避難道路、がけ補助、階段工、河床掘削など)を、前倒し実施
 企業収益の悪化による法人事業税の落ち込みなど財政の先行きに陰りが見られる中、当初予算と合わせた額で見れば、平成23年度と遜色のない規模を確保

23年度:121.1 億円

24年度:115.9億円
 (前年度比95.7%)



9月補正予算の内訳について

歳入予算の内訳

区 分	予 算 額	備 考
地方交付税	25億1,052万円	・交付決定額(普通交付税)
分担金及び負担金	2億6,611万円	・県単独緊急防災・減災対策事業にかかる土木費負担金 など
国庫支出金	4億7,899万円	・果樹流通施設緊急整備事業、大規模ため池緊急耐震診断事業 など
県 債	41億9,700万円	
臨時財政対策債	9億2,400万円	・交付決定額
建設地方債等	51億2,100万円	・県単独緊急防災・減災対策事業等への充当予定額
繰 入 金	13億 363万円	・国補正基金繰入金 ・財政基盤強化積立金繰入金(財源不足対応) など
諸 収 入	44億5,896万円	・中小企業振興資金貸付金償還金 など
そ の 他	32億1,794万円	・決算剰余金の1/2を財政基盤強化積立金に積立て など
合 計	164億3,315万円	

歳出予算の内訳

区 分	予 算 額	備 考
投資的経費	58億5,026万円	
公共事業	7億9,796万円	・大規模ため池緊急耐震診断事業、果樹流通施設緊急整備事業 など
県単独事業	50億5,230万円	・県単独緊急防災・減災対策事業、新繊維産業技術センター整備事業 など
出 資 金	17億7,500万円	・(独)日本高速道路保有・債務返済機構出資金
貸 付 金	44億5,000万円	・中小企業振興資金貸付金
積 立 金	23億7,461万円	・財政基盤強化積立金 など
そ の 他	19億8,328万円	・国民健康保険財政調整交付金 など
合 計	164億3,315万円	

1. 緊急防災・減災対策の推進: 43億3,916万円

(1) 県単独緊急防災・減災対策事業 41億 560万円

緊急避難路の整備、防災対策の促進	27億9,400万円
急傾斜地崩壊防止施設への避難階段の整備	2億8,000万円
がけ崩れ防災対策の促進	2億 250万円
陸こう、護岸など海岸保全施設の防災対策	3億円
河床掘削の促進	2億円
松山港(ガントリークレーン)の耐震化	2億7,000万円
県立学校校舎等の耐震化の促進	5,310万円

(2) ため池、鉄道施設の耐震化の促進 1億9,100万円

大規模ため池の耐震診断	1億8,900万円
鉄道施設耐震対策	200万円

(3) 愛顔基金を活用した被災地等支援 4,256万円

被災地への災害ボランティア派遣	852万円
愛顔基金の積み増し	3,404万円

2. 緊急課題への対応 : 120億9,399万円

(1) 産業の振興 57億9,900万円

農林水産業の振興

新規就農者支援の拡充	7,021万円
果樹流通施設の整備	2億6,350万円
愛媛ブランド牛の開発促進	1億5,038万円
愛育フィッシュの普及推進	499万円

木材価格対策

間伐の促進、木質バイオマスの利用拡大	4,810万円
えひめ材利用住宅等リフォーム補助の創設	740万円

赤潮被害対策

赤潮被害漁業者への緊急支援(利子補給)	104万円
〔融資枠の確保5億円〕	

商工業の振興

中小企業者の資金繰り支援のための融資枠拡大	44億5,000万円
新繊維産業技術センターの整備	5億 15万円
〔債務負担行為 12億9,078万円〕	

観光の振興

瀬戸内しま博覧会(仮称)の準備	427万円
しまなみ海道・国際サイクリング大会の準備	277万円
しまなみ海道沿線のサイクリングロード整備	2億4,800万円

(2) 医療・福祉の充実 21億9,114万円

がん緩和ケア病棟の整備	1,597万円
国民健康保険財政調整交付金の拡充	17億3,226万円
障害者自立支援施設の基盤整備	1億7,744万円

(3) 再生可能エネルギーの活用促進 1,120万円

バイオエタノール燃料の用途拡大	1,120万円
公営企業での小水力発電の実施(企業会計)	
〔債務負担行為 1,948万円〕	

(4) その他 17億7,800万円

九島架橋の整備促進〔債務負担行為 30億9,000万円〕	
(独)日本高速道路保有・債務返済機構への出資	17億7,500万円